

欧州PFAS規制の動向と フッ素系コーティングへの影響

- ◆日時:【LIVE受講】2026年5月27日(水) 13:00~17:00
【アーカイブ受講】2026年5月29日(金)~6月5日(金)
- ◆形式:ZoomによるWEB配信
- ◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

⇒1名につき33,000円(税込、資料付き)
2名同時申し込みの場合、1名につき22,000円(税込)

詳細はHPにて ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260500>

講師からの紹介割引について

本パンフレットは講師用のパンフレットです。このパンフレットでセミナーをお申込みいただくと、講師からのご紹介により左記のとおり受講料が割引になります。なお他の割引との併用はできません。

●講師:平山技術士事務所 所長 平山中 氏

《受講対象》

- ・PFAS問題に関心のある技術者、企業経営者
- ・化学物質関連の法規担当者、化学物質管理の担当者
- ・フッ素コーティングを扱う企業の技術者、経営者
- ・PFAS問題に関心のある理系学生

《講座の趣旨》

有機フッ素化合物は非常に優れた性質を持つことから、さまざまな用途で使用されています。有機フッ素化合物の多くの部分を占めるPFASは一般に自然環境中で分解されにくく、一部のPFASは環境や健康に与える影響が懸念されています。PFOAなどペルフルオロアルキル化合物の一部は特定PFASと呼ばれ、各国で規制が進められていますが、欧州ではPFAS全体を規制しようとする案が提出・公開され、規制実施に向けて準備が進められています。

本セミナーでは、欧州PFAS規制案の概要と現在までの審議状況、規制実施までの今後の流れを解説するとともに、PFASの主要製品のひとつであるフッ素系コーティングに与える影響、代替技術の可能性などについて解説します。

《習得できる知識》

- 1)PFASに関する基礎知識
- 2)欧州PFAS規制案の概要とPFAS規制施行までの流れ
- 3)フッ素系コーティングに関する基本知識
- 4)フッ素系コーティング代替技術に関する知識

※この講座は職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

《プログラム》

1. PFASの基本知識
 - 1-1 PFASの種類と用途
 - 1-2 PFASの定義
 - 1-3 PFASが環境や健康に与える影響
 - 1-4 PFASに対する現状の規制状況
2. 欧州PFAS規制の概要と規制実施までの流れ
 - 2-1 欧州PFAS規制案の概要
 - 2-2 パブコメと規制案の改正状況
 - 2-3 原案と改訂案の比較
 - 2-4 改定案の説明(第1項~第9項)
 - 2-5 規制開始までの流れ
3. 主なフッ素系コーティングとPFAS規制の影響
 - 3-1 熱可塑性結晶性フッ素樹脂コーティング
 - 3-2 熱可塑性非結晶性フッ素樹脂コーティング
 - 3-3 常温硬化型フッ素樹脂コーティング
 - 3-4 フッ素シラン系コーティング
 - 3-5 その他フッ素系コーティング
 - 3-6 PFAS規制がフッ素系コーティングに与える影響
4. フッ素系コーティング代替技術の可能性
 - 4-1 フッ素代替コーティングの候補材料
 - ・シリコン系
 - ・オレフィン系
 - ・ウレタン系
 - ・セラミック/ガラス系
 - ・その他
 - 4-2 用途別フッ素代替コーティングの可能性
 - ・食品接触部材
 - ・事務機器部品
 - ・輸送機器
 - ・建築用途
 - ・その他

5. まとめ

【質疑応答】

(講師紹介割引)『PFAS規制』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい⇒< LIVE アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>